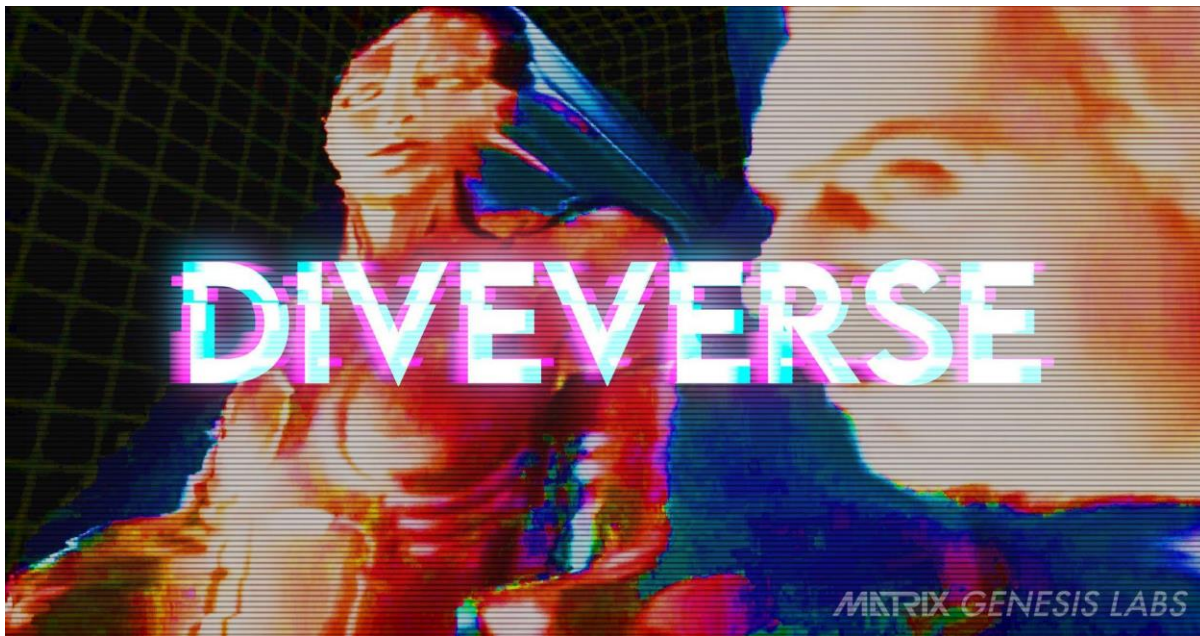


ニュースリリース

MATRIX『DiveVerse』発表。膨大な2D映像資産をメタバースに転生  
SF映画の傑作「Metropolis」を先端技術による没入型作品の第一弾として公開

メタリアルグループの株式会社MATRIX（本社：東京都千代田区、代表取締役：五石 順一、以下「MATRIX」または「当社」）が運営する、メタバース先端技術研究組織「MATRIX GENESIS LABS」は、既存の2D映像を人工知能を用いて3次元化してメタバース空間上に投影する技術『DiveVerse（ダイブバース）』を開発しました。

その技術評価ベータ版作品として、約100年前のSF映画「Metropolis（メトロポリス）」のダイジェスト版を当社リアリティ・メタバース・プラットフォーム「どこでもドア」にて配信開始いたします。



案内動画はこちらでご覧いただけます。

<https://youtu.be/OLKvzrKLOhM>

## 【 『DiveVerse』 コンテンツからワールドへ 】

この度公開した『DiveVerse（ダイブバース）』は、人工知能を用いて、2次元の映像を3次元化し、メタバース空間内に立体映像として再現する技術です。

この技術により、私たちは、2次元映像の中に没入（ダイブ）することが可能となります。

世界には膨大な2次元映像資産があり、それらの全てが「コンテンツからワールドへ」メタバース空間内で進化することとなります。

映画、音楽映像、歴史的な映像やニュース映像など、人類の偉大な文化資産に新たな光を与えると共に、メタバースの可能性を押し広げる役割を担うことを目標とします。

なお、同技術は特許の申請を完了しています。

## 【 『Metropolis』について 】

映画『Metropolis（メトロポリス）』は、フリッツ・ラング監督により制作され、1927年に公開された「SF映画の原点にして頂点」と評される作品です。その創造性、映像美、ストーリーは、およそ100年の時の洗礼を受けてなお、まったくその力を失っていません。

特に、機械化された未来を通し、イデオロギーの衝突を描いた想像力は、まさしく現代我々が直面する課題を予見した、予言的作品とも言えるでしょう。

当社の『DiveVerse（ダイブバース）』を発表するにあたり、これ以上にこの技術を明確に伝えられる映像はないと考え、第一弾作品として選定されました。ダイジェスト版として編集し、公開いたします。

案内動画はこちらでご覧いただけます。

<https://youtu.be/OLKvzrKLOhM>

## 【 『どこでもドア』内『Lab β』カテゴリにてベータ公開 】

『DiveVerse（ダイブバース）』は、当社のリアリティ・メタバース・プラットフォーム「どこでもドア」会員に対し、『Lab β』カテゴリにて本日よりベータ公開されます。

同ワールドに入るためには、以下の手順で閲覧申請をお願いいたします。

1. 「どこでもドア（<https://dokodemodoors.com>）」にログイン（要アカウント登録）
2. 「設定画面（<https://dokodemodoors.com/user/setting>）」に移動
3. 「Lab β 閲覧申請」より必要事項を入力いただき申請
4. 順次招待のご連絡をいたしますのでお待ちください（ご要望に添えない場合もあります）

## 【 展開 】

『DiveVerse (ダイブバース)』の根底にある、メタバース空間上への3次元映像投影という一見矛盾をはらむ考え方は、しかし、メタバースを「仮想空間」から「新しい現実」という、より高次の概念に広げる力を有していると考えます。

当社は、このアイデアを体感できる状態に実装を進め、メタバースの普及に貢献することを目指してまいります。

## 【 業績影響 】

本件による当期業績への影響は軽微です。

### ■株式会社MATRIXについて

株式会社メタリアル (旧:ロゼッタ) の子会社として 2020 年 9 月に設立。「国境も、言語も、容姿も、身体も、知識も、あらゆるハンディキャップが存在しない、旧現実にある格差・差別を消滅させる」を企業ビジョンとし、リアル&ソーシャル系メタバース『どこでもドア (<https://dokodemodoors.com>)』を開発・運営している。

社名 : 株式会社MATRIX

URL : <https://www.matrix.inc>

所在地: 東京都千代田区神田神保町3-7-1 ニュー九段ビル

代表者: 代表取締役 五石 順一

### ■MATRIX GENESIS LABS について

メタバース先端技術研究組織「MATRIX GENESIS LABS (MGL)」は、人工知能、Web3等の各種先端技術が、将来の私たちのメタバース空間での生き方にどのような影響を与えているのかを想像し、それら生乾きの技術を生乾きのまま実験的に統合実装することで、「触れるビジョン」として高速に公開し続ける、プロトタイプチームです。

### ■株式会社メタリアルについて

企業ミッション「人類を場所・時間・言語・物理的な制約から解放する」

AI、AR (Augmented Reality: 拡張現実)、VR (Virtual Reality: 仮想現実)、5G/6G/7G (高速大容量・多数同時接続通信)、4K/8K/12K (超解像映像)、映像配信ソリューション、ウェアラブルデバイス、ロボット、HA (Human Augmentation: 人間拡張) 等の最新テクノロジーを統合して、世界中の人々が「いつでもどこでも誰とでも言語フリーで」交流し、生活し、仕事し、人生を楽しめる「グローバル・ユビキタス」を実現します。

2年前より成長分野として「メタバース事業」に注力しており、グループ会社の株式会社MATRIX (「どこでもドア」)、株式会社Travel DX (「どこでもドアTrip」) が担当しています。

社名 : 株式会社メタリアル

URL : <https://www.metareal.jp/>

所在地：東京都千代田区神田神保町 3 - 7 - 1 ニュー九段ビル

代表者：代表取締役 五石 順一

設立：2004年2月

事業内容：自動翻訳による言語フリーサービス、生活VRサービスの企画・開発・運営

■本件に関するお問い合わせ

株式会社MATRIX：広報担当 島

E-mail：[pr@matrix.inc](mailto:pr@matrix.inc)

電話：080-7557-8236